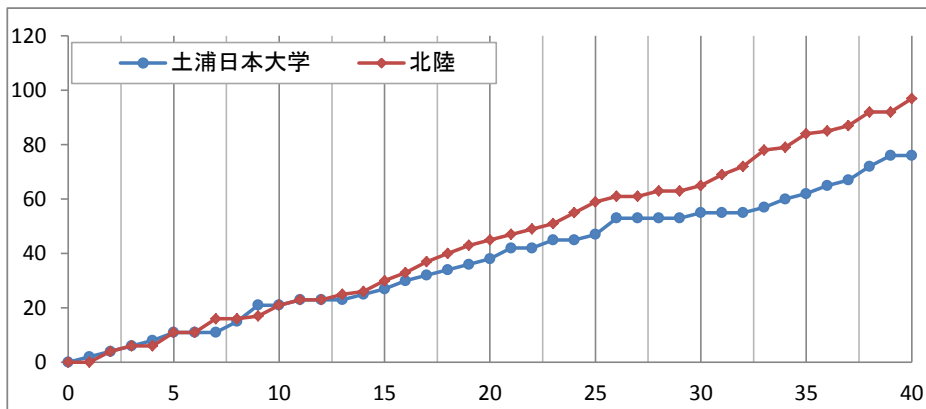


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 3回戦	土浦日本大学 76	$\left(\begin{array}{l} 21 - 21 \\ 17 - 24 \\ 17 - 20 \\ 21 - 32 \\ - \end{array} \right)$	97 北陸
主審 山内 俊幸	(茨城) ●		○ (福井)
副審 鈴木 悟			

No. 31c3 日時: 2013年7月31日(水) 13:20 会場: 別府アリーナ



土浦日本大学

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 山崎 拓 (C)	17	1	6	2	2
5	* 上山 敦士	6	0	3	0	3
6	吉田 恭平	0	0	0	0	1
7	天利 和輝	0	0	0	0	0
8	* 本村 亮輔	12	0	5	2	3
9	佐加井 圭市	3	0	1	1	0
10	* 平岩 玄	6	0	3	0	4
11	* 山崎 純	15	4	1	1	3
12	霜多 龍一	0	0	0	0	0
13	長谷川 智裕	2	0	1	0	2
14	松脇 圭志	13	1	2	6	4
15	軍司 泰人	2	0	0	2	3
コーチ	佐藤 豊					
合計		76	6	22	14	25

北陸

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 柿内 輝心 (C)	9	1	3	0	3
5	* 竹内 一真	24	0	9	6	2
6	* 佐藤 大地	12	0	5	2	2
7	八角 亮	0	0	0	0	1
8	緒方 堅也	7	1	2	0	2
9	* 熊澤 和起	11	0	4	3	1
10	* 郭 磊	21	0	7	7	1
11	清水 子清	2	0	0	2	2
12	大崎 翔太	5	0	2	1	0
13	松山 駿	6	2	0	0	1
14	中村 ジャズ	0	0	0	0	0
15	近藤 元樹	0	0	0	0	0
コーチ	久井 茂稔					
合計		97	4	32	21	15

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

第1ピリオド、土浦日本大学はゾーンDef、北陸はマンツーマンDef。両チームともに落ち着いたプレイで互角の試合が始まった。土浦日本大学は#11の3Pで差をつけると、北陸もすぐに得点を取り返す。互いに一歩も引かない状態の中、北陸#13、#10も得点するが、土浦日本大学は連続で加点し残り1分16秒で逆転。北陸は流れを変えるためにタイムアウト。北陸#10のゴール下での果敢な攻撃により21-21となる。第2ピリオド、両チームともガードのペネトレイトからの得点で始まった。互いに粘り強いDefで両チームともシュートが決まらない。残り5分北陸#5が3Pを決めると#9も得点。#4も3Pを決め、残り4分で6点差となる。土浦日本大学も3Pを入れ替えし3点差と詰める。残り2分41秒39-32となるところで土浦日本大学がタイムアウト再開後、土浦日本大学が差を詰めるも、北陸#8が3Pを決め、#4も得点。45-38で北陸がリードして前半が終了した。

第3ピリオド、両チームとも気迫あるプレイが見られる。混戦した状態だが北陸#5のシュートにより10点差と北陸がリードし土浦日本大学はタイムアウト。再開後、北陸はフルコートのDef。北陸は#5のスティールからの得点を広げるが、土浦日本大学も#11、#4の3Pで応戦する。北陸も#6の連続シュートで粘り65-55で北陸リード。第4ピリオドは北陸の得点から始まり土浦日本大学は流れを掴めず残り8分37秒14点差となりタイムアウト。流れは変わらず、土浦日本大学は外からのシュートが決まらない。逆に北陸はリバウンドから得点を重ねていき、残り5分43秒#10のバスケットカウントで22点差とする。土浦日本大学#4もバスケットカウントをもらうが、北陸の厳しいDefにより攻めあぐむ。土浦日本大学#14が3Pを決め、流れを掴もうとするが北陸は追撃を許さない。土浦日本大学は、最後まで諦めず戦ったが、チーム一丸となってリバウンドを頑張った北陸が97-76で勝利を収めた。

記者 田中 良司 (所属) 大分県バスケットボール協会